

「呉YWCA」の建物は「なかなか遺産」? (前篇)

呉地区支部 副支部長 家頭 昌子

東京大学生産技術研究所の村松伸、腰原幹雄両教授が代表となって設立された、「国際なかなか遺産推進委員会」。どこにもない特異性を持ち、世界遺産や重要文化財に認定されなくても、くすっと笑えるような、地域性のある、次代に残し伝えたい建物を「なかなか遺産」として認定し、地元住民と共に多くの人で守り育てていこうと活動されています。その「なかなか遺産」第3号に名乗りを上げたのが、「呉YWCA」です。

「呉YWCA」の建物は、戦後払い下げを受けてから大きな変化も無くずっとそのままの姿で建っています。時代の流れから隔絶されているような雰囲気もありますが、ゆったりとした時間がそこにあります。

■存続の危機

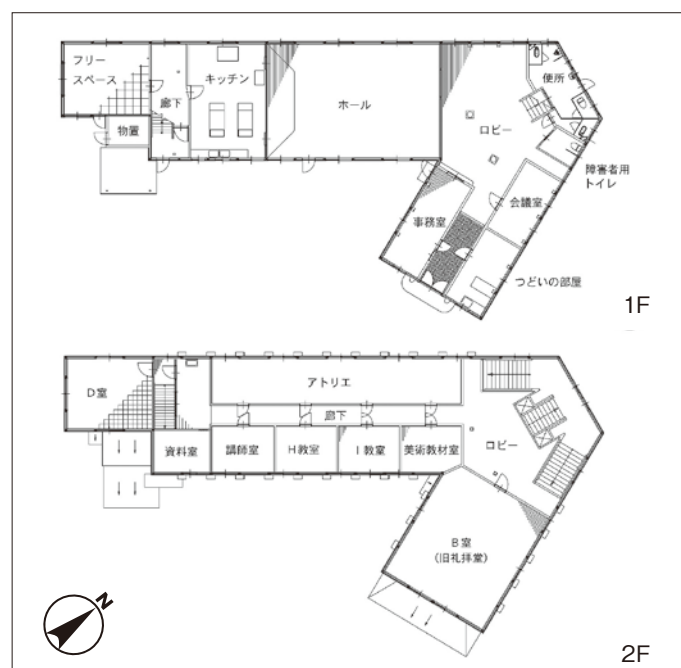
「呉YWCA」では団体の存続と建物維持について、2年に渡り検討されてきました。会員の減少、経済的な問題等、これから先、団体を維持していくことが困難になるのではないか。また厳しい財政の下で老朽化した建物の修繕ができず、危険なのではないか。解決方法を見出すことができず、昨年夏には建物の売却話も議題に上がりました。

■緩やかな変化

会員の中には、残したいけど無理だと諦めていたところも大きく、思いはあっても自分では何もできないから発言しない…そんな状況を打破する為に、現状をきちんと認識してもらおう意味も含め、「土地・建物共に売却する」「建物を壊して駐車場にする」「このまま維持できるところまで頑張る」など、幾つかの条件と選択肢をまとめて提示。検討会で1項目ずつ検討していた時、「やっぱりここは手放したくない」「皆が安心して集える場所が必要」「私はこの建物が好きなの、潰したくない!」—ようやく思いが声になって出てきました。

■大きな転機

現状に諦め、自分の願いが単なるわがままかもしれないと思い言い出せなかった気持ちが、「何とかならないの? どうしたら良い?」そんな声に変わり、前を向いて歩き始めました。そこからの展開は奇跡的なご縁、でも必然的なご縁としか言いようがありません。会員の皆さんの気持ちがまとまって、このまま頑張ってみよう!と、理事会で最終意思決定ができたのが昨年9月17日。その1週間後の9月26日に全建女の分科会で出合ったのが、岩手県一関市の「なかなか遺産第1号-達古袋小学校」でした。



表紙写真について

社会福祉法人 清流社福祉会 ひらの保育園増築工事

- 設計監理／有限会社 高橋啓之設計事務所
- 施 工／株式会社 鈴鹿建設
- 所 在 地／福山市神辺町
- 構造規模／鉄骨造 2階建
- 敷地面積／1716.12㎡
- 建築面積／増築部500.90㎡ 既存部 206.56㎡
合計 707.46㎡
- 延床面積／建築部666.69㎡ 既存部 343.67㎡
合計1,036.36㎡
- 竣 工／2015年3月

福山市神辺町を流れる高屋川の土手沿いに広がる田園地帯にある、自然環境に恵まれた保育園です。地域の待機児童解消の取り組みとして、園児定員数の拡大と施設環境の改善を図るために、園舎の増築を計画しました。

曲線を活かしたデザインや、自然素材を使った内装仕上げなど、子どもたちの五感を育むようにと設計されています。

保育園の通常業務と隣合わせの工事現場だったので、子



もたちの安全確保を最優先に、細心の注意を払って現場監理を進めました。子どもたちと先生たちの笑い声があふれる保育園が無事完成し、関係者ならびにご父兄の皆さまに大変喜んでいただきました。

元気いっぱい、笑顔いっぱい、楽しさいっぱいの新しい園舎で、子どもたちが様々な思い出を育んでくれるでしょう。



平成27年度 建築士免許証明書交付式

福山支部 北川 丈晴

2月27日、今年度の建築士合格者の方への免許証明書交付式が行われました。来賓に広島県土木建築局建築課の猪野宏正課長にお越しいただき、新1級建築士41名、新2級建築士34名、計75名という大変大勢の方にお集まりいただきました。

元廣広島建築士会会長の挨拶に続き、自邸が平成27年日本建築士会連合会賞優秀賞に選ばれた濱田昌範さん（尾道支部）に、建築士としてのご自身の活動や心構え、士会員として活動されている東城町の街並み調査についてお話しいただきました。士会がきっかけで古い建物調査ができていること、それがご自身の設計活動の刺激の1つとなっていることをご説明いただきました。そ



して、元廣会長が参加者全員に一人ずつ手渡しで免許を交付され、新建築士が誕生しました。

その後、場所を変えて懇親会が催されました。皆さん思い思いに楽しまれていて、士会への親近感を持っていただけたのではないかと感じました。

新しく建築士になった皆さんには、濱田さんのお話のように、ご自身の技能向上の一助となり、また信頼できる同業者、先輩、友人を増やす場所として士会をお選びいただき、一人でも多くの仲間を増やしていただければ大変素晴らしいと思います。

現在、入会金免除となっていますので、会員の皆様の周りにまだ未入会の建築士がおられる際は、是非お声掛けをお願いしたいと思います。

安全で安心な住まいづくりをサポートします。

- ◆ 建築確認・検査
- ◆ 住宅性能評価
- ◆ フラット 35 適合証明
- ◆ 長期優良住宅技術審査
- ◆ 低炭素建築物技術審査
- ◆ 住宅かし担保責任保険

指定確認検査機関・登録住宅性能評価機関
株式会社 広島建築住宅センター
URL: <http://www.hkjc.co.jp>

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀 15-10
TEL(082)228-2220 FAX(082)228-2231
営業所 〒720-0034 福山市若松町 8-22
TEL(084)928-3979 FAX(084)928-3974

「より早く・より公正に・より親切に」をモットーに
より確かなサービスを提供します

- 指定確認検査機関
- 登録住宅性能評価機関
- 指定構造計算適合性判定機関
- 登録建築物調査機関
- 適合証明業務（フラット35）
- 長期優良住宅認定審査業務
- 住宅瑕疵担保責任保険業務
- 調査診断業務（耐震診断等）
- 耐震診断判定業務
- 住宅省エネラベル適合性評価業務
- 建築物省エネルギー性能表示制度（BELS）評価業務
- すまい給付金関連業務

株式会社 ジェイ・イー・サポート
URL <http://www.jesupport.jp/>

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀 15-8-6F
TEL：082-836-3300 FAX：082-228-8201
支店：東京
e-mail：mail@jesupport.jp

CPD認定プログラム(4～5月の広島県内実施分)

3月8日現在

日 時	プログラム名	単 位	主 催	連絡先
4/ 5	徹底解説！ 最新事例からみる評価点アップのポイント	6	インターウェーブ	099-812-0677
4/ 8	明日から役に立つ！失敗より学ぶ技術者倫理	6	インターウェーブ	099-812-0677
4/14	建物の雨量設計	2	ケイミュ-株広島営業所	082-245-0354
4/14	住宅スタイルと外観コーディネート	2	ケイミュ-株広島営業所	082-245-0354
4/23	最新データ徹底分析！土木工事の死亡災害事例と事故防止の進め方	6	インターウェーブ	099-812-0677
5/13	コンクリート構造物の品質向上・高耐久化のための知識と技術	6	インターウェーブ	099-812-0677
5/25	基本をしっかり押さえよう!!技術提案と施工計画書作成のポイント	6	インターウェーブ	099-812-0677

指定確認検査機関（中国地方整備局長指定第1号） 登録住宅性能評価機関（中国地方整備局長登録第5号） 登録建築物調査機関（中国地方整備局長登録第1号）
認定低炭素住宅 長期優良住宅 建築確認 住宅瑕疵保険 フラット35 適合証明 住宅性能評価 住宅省エネラベル

**ハウスプラス中国は
迅速、的確な審査で、皆様の建物の
安全、安心をサポートします。**

中国エリアをすっぽりカバーしています

ハウスプラス中国住宅保証株式会社
<http://www.jutakuhosho.com/>

広島本店：広島市中区国泰寺町 1-3-32 国泰寺ビル 1 階
TEL：082-545-5607 FAX：082-545-5608
広島北支店：広島市安佐南区西原 6-9-40-7 TEL：082-832-3310 FAX：082-875-4330
福山支店：福山市西深津町 1-10-1 TEL：084-973-9143 FAX：084-973-9146

第5回「建築士がかかわるもの・まち・くらしフォーラム」

社会活動委員会 委員長 細見 恵

2月21日、第5回「建築士がかかわるもの・まち・くらしフォーラム」を開催しました。第1部は青年部会・女性部会のまちづくり活動の報告と選考会。第2部は地域貢献活動センターの助成団体発表&女性部会報告会です。

◆第1部

広島、呉、東広島、三原、尾道、福山の6支部から各5分間の発表があり、その後まとめて質疑応答がありました。各支部とも防災、景観、空き屋対策などの問題に、社会の様々な分野と協力しながら、建築士としての職能を生かし、正面から真摯に取り組んでいることに感動し、安堵を覚えました。審査結果は最後に発表です。

◆第2部

「福山駅前商店会」「長江中町内会まちづくり研究会」

優勝 コラボレーション

三原支部青年部では、前回発表でテーマに掲げた「コラボレーション」を基本に、この3年間に3つの事業「災害支援と地域活動」「山脇邸改装支援事業」「三原やっさ祭り支援事業」を行ってきました。ここでは、「災害支援と地域活動」の報告を行います。

●災害支援と地域活動

災害支援事業のきっ

かけは、東北の震災支援です。その後、島根県浜田市の土砂災害、広島市安佐南区の土砂災害の現場に支援活動に行きました。



浜田市の土砂災害現場にて

活動の中で、建築士としての知識・技術・アイデアが、現地では必要不可欠であると感じました。具体的には、現場全体の監督、段取り、そして住民へのアドバイス。カビ対策・災害建築物の補修方法など、我々の知識・アドバイスを必要とされる住民が多くおられることを実感しました。また、災害現場の安全面等に関しては一切把握されていないのが現状で、倒壊の恐れのある建物にも



広島市の土砂災害現場にて

補強無しで中に入り、作業している姿をよく見かけたと聞きました。今後、災害現場では今以

「多門邸再生活動」の3団体の発表で、いずれも地域に根差した継続的な活動で、建築士が深く関わりながら、住民意識が高く前向きで生き生きした活動です。

女性部会では防災の観点から石巻・女川の視察の報告があり、これから建築士として何ができるか、追いつけるということでした。

最後に第1部の審査発表、表彰があり、三原支部が優勝、福山支部が準優勝でした。三原支部は今年の中四国ブロック岡山大会で発表することになっています。

発表の時間も報告紙面なども限られていますが、実際の活動や作業は多岐に渡り、費やす時間は膨大です。それだけに活動のパワーはとて大きく、エネルギーに溢れています。

上に建築士が必要とされるであろうと感じました。

東北・浜田・広島での災害支援の経験を基に、三原市の町内会・市役所・建築士会がコラボレーションして講演会を開催。災害時のことを話し合い、自らの町を歩き、危険区域と対策を考える事業を3回行いました。



三原での町歩き

災害対策については今後も継続。自助・そして地域内の共助に関しては、現在私たちが活動している方向で間違いがないと考えます。しかしいざ災害が起きた時は、被災地域全ての人が被災者です。そうなると、この先には姉妹地域という考えを作り、被災地域の姉妹地域がそこを助ける仕組みができると、より効果的ではないかと考えます。建築士会としても、社会福祉協議会や市と連携を取り、災害時に安全かつ早く活動できる仕組みを日頃から考えていく必要があります。さらに、災害時の支部間の連携を持つことも良いと思います。

我々は積極的に外に目を向け、これからも様々な団体とコラボレーションしていきます。

準優勝 育 そだつ ～未来の建築士づくり～

福山

一緒に活動するメンバーを増やそうと、この10年をかけて建築士を目指す人のサポート事業を行っています。この経験の中で、本物に触れることの重要性を感じ、座学だけでなく、試験課題の類似施設での勉強会を始めました。『百聞は一見にしかず』、施設の職員さんからの本当の声や、設計者からの設計プロセスや配慮したことを聞いたり、建築士である私たちも共に学びながらの講習会に進化しています。

地域貢献活動の実現と継続を目指して

広島

地域貢献活動の実現と継続を目指して

広島県建設士会広島県支部会 広島県建設士会 広島県建設士会

【活動の目的】地域の発展と、地域住民の生活の向上に貢献すること。地域住民の生活の向上に貢献すること。地域住民の生活の向上に貢献すること。

【活動の経緯】地域の発展と、地域住民の生活の向上に貢献すること。地域住民の生活の向上に貢献すること。地域住民の生活の向上に貢献すること。

【活動の成果】地域の発展と、地域住民の生活の向上に貢献すること。地域住民の生活の向上に貢献すること。地域住民の生活の向上に貢献すること。

【活動の課題】地域の発展と、地域住民の生活の向上に貢献すること。地域住民の生活の向上に貢献すること。地域住民の生活の向上に貢献すること。

【活動の展望】地域の発展と、地域住民の生活の向上に貢献すること。地域住民の生活の向上に貢献すること。地域住民の生活の向上に貢献すること。

今後の課題は、部会の継続はもちろんのこと、建築士会の枠を越えての勉強会・交流会を図りながら、建築士会という枠組みにとらわれない活動につなげていくこと。結果として、建築士会の会員や部会メンバーが増えていくのが理想です。

景観から見える問題を解決に向けて本気で考えるシンポジウム

東広島

景観から見える問題を解決に向けて本気で考えるシンポジウム

東広島市建設士会 東広島市建設士会 東広島市建設士会

【活動の目的】地域の景観の向上と、地域住民の生活の向上に貢献すること。地域住民の生活の向上に貢献すること。地域住民の生活の向上に貢献すること。

【活動の経緯】地域の景観の向上と、地域住民の生活の向上に貢献すること。地域住民の生活の向上に貢献すること。地域住民の生活の向上に貢献すること。

【活動の成果】地域の景観の向上と、地域住民の生活の向上に貢献すること。地域住民の生活の向上に貢献すること。地域住民の生活の向上に貢献すること。

【活動の課題】地域の景観の向上と、地域住民の生活の向上に貢献すること。地域住民の生活の向上に貢献すること。地域住民の生活の向上に貢献すること。

【活動の展望】地域の景観の向上と、地域住民の生活の向上に貢献すること。地域住民の生活の向上に貢献すること。地域住民の生活の向上に貢献すること。

昨年7月、東広島の景観に関心を持つきっかけを作る、個性あふれる美しい景観にならないか、景観から郷土愛を持った人を増やせないか、そしてものづくりの立場から環境保全も目的に、シンポジウムを開催（約80名参加）。講演会と景観改善に向けたグループ討論も行いました。

育 そだつ ～未来の建築士づくり～

福山県建設士会 福山県建設士会 福山県建設士会

【活動の目的】地域の発展と、地域住民の生活の向上に貢献すること。地域住民の生活の向上に貢献すること。地域住民の生活の向上に貢献すること。

【活動の経緯】地域の発展と、地域住民の生活の向上に貢献すること。地域住民の生活の向上に貢献すること。地域住民の生活の向上に貢献すること。

【活動の成果】地域の発展と、地域住民の生活の向上に貢献すること。地域住民の生活の向上に貢献すること。地域住民の生活の向上に貢献すること。

【活動の課題】地域の発展と、地域住民の生活の向上に貢献すること。地域住民の生活の向上に貢献すること。地域住民の生活の向上に貢献すること。

【活動の展望】地域の発展と、地域住民の生活の向上に貢献すること。地域住民の生活の向上に貢献すること。地域住民の生活の向上に貢献すること。

地域に密着した防災活動

呉地区

地域に密着した防災活動

呉地区支部 青年委員会 助永志雄

【活動の目的】地域の防災意識の向上と、地域住民の生活の向上に貢献すること。地域住民の生活の向上に貢献すること。地域住民の生活の向上に貢献すること。

【活動の経緯】地域の防災意識の向上と、地域住民の生活の向上に貢献すること。地域住民の生活の向上に貢献すること。地域住民の生活の向上に貢献すること。

【活動の成果】地域の防災意識の向上と、地域住民の生活の向上に貢献すること。地域住民の生活の向上に貢献すること。地域住民の生活の向上に貢献すること。

【活動の課題】地域の防災意識の向上と、地域住民の生活の向上に貢献すること。地域住民の生活の向上に貢献すること。地域住民の生活の向上に貢献すること。

【活動の展望】地域の防災意識の向上と、地域住民の生活の向上に貢献すること。地域住民の生活の向上に貢献すること。地域住民の生活の向上に貢献すること。

防災に関する知識・意識の向上のため、コミュニティを通じた活動を継続的に行う●身の回りの危険を知ろう一家族でD I G●あなたならどうする一クロスロードを使って。防災意識の向上や常日頃の活動が被害を減らせると信じ、今後も防災を伝える活動を行っていきます。

カゼノヒト・ツチノヒト・建築士ノヒト

尾道

カゼノヒト・ツチノヒト・建築士ノヒト

尾道市建設士会 尾道市建設士会 尾道市建設士会

【活動の目的】地域の防災意識の向上と、地域住民の生活の向上に貢献すること。地域住民の生活の向上に貢献すること。地域住民の生活の向上に貢献すること。

【活動の経緯】地域の防災意識の向上と、地域住民の生活の向上に貢献すること。地域住民の生活の向上に貢献すること。地域住民の生活の向上に貢献すること。

【活動の成果】地域の防災意識の向上と、地域住民の生活の向上に貢献すること。地域住民の生活の向上に貢献すること。地域住民の生活の向上に貢献すること。

【活動の課題】地域の防災意識の向上と、地域住民の生活の向上に貢献すること。地域住民の生活の向上に貢献すること。地域住民の生活の向上に貢献すること。

【活動の展望】地域の防災意識の向上と、地域住民の生活の向上に貢献すること。地域住民の生活の向上に貢献すること。地域住民の生活の向上に貢献すること。

「他のまちを学び、自分の住むまちを見つめてみよう」一そこから今後の建築士会の活動で“尾道らしさ”を残しているヒントが見つかり、尾道を後世へ伝えたいと思えるヒトになればと思っています。その思いを胸に、昨年11月、8年ぶりの見学会を開催。直島を巡りました。